

製品名: SR-2A ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab18247**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用**希釈倍率** IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:10000**分子量****抗原情報**

遺伝子名	HTR2A
別名	HTR2A; HTR2; 5-hydroxytryptamine receptor 2A; 5-HT-2; 5-HT-2A; Serotonin receptor 2A
遺伝子 ID	3356.0
SwissProt ID	P28223
免疫原	抗血清はヒト 5-HT-2A 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 422-471

背景

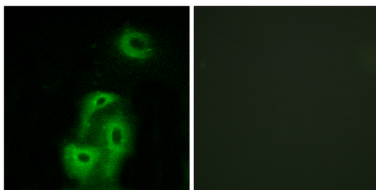
この遺伝子は、多様な役割を持つ神経伝達物質であるセロトニンの受容体の一つをコードしています。この遺伝子の変異は、統合失調症および強迫性障害への感受性と関連しており、また、大うつ病性障害（MDD）患者における抗うつ薬シタロプラムへの反応にも

関連しています。この遺伝子のイントロン 2 にも変異を有する MDD 患者は、シタロプラムがこの遺伝子の発現をダウンレギュレーションするため、シタロプラムへの反応が著しく低下します。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つかっています。 [RefSeq 提供、2009 年 9 月], ドメイン: PDZ ドメイン結合モチーフは、INADL、CASK、APBA1、DLG1、DLG4 との相互作用に参与しています。機能: これは、神経伝達物質、ホルモン、ミトジェンとして機能する生体ホルモンである 5-ヒドロキシトリプタミン (セロトニン) の複数の受容体の一つです。この受容体は、ホスファチジルイノシトール-カルシウムセカンドメッセンジャーシステムを活性化する G タンパク質と結合することで作用を媒介します。この受容体は、気管平滑筋の収縮、気管支収縮、およびアルドステロン産生の制御に参与している。オンライン情報: シンガポールヒト変異・多型データベース, 類似性: G タンパク質共役受容体 1 ファミリーに属する。細胞内局在: 軸索樹状突起シナプスのシナプス後肥厚部に局在する。サブユニット: MPDZ および INADL と相互作用する。MPP3、PRDX6、DLG4、DLG1、CASK、APBA1、および MAGI2 と相互作用する可能性がある。

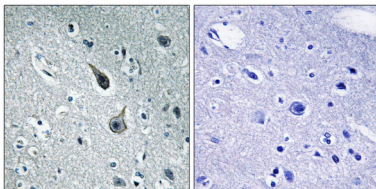
研究分野

カルシウム;神経活性リガンド-受容体相互作用;ギャップ結合;

画像データ



5-HT-2A 抗体を用いた A549 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした状態。



5-HT-2A 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした状態。